

第34回 星野俊一杯 全会津シングルステニス大会



< 日 > 令和元年10月14日 (月・祝)

< 会場 > 会津総合運動公園テニスコート

< 主催 > 会 津 テ ニ ス 協 会

競 技 役 員

大会 会長	高谷 雄三			
ディレクター	戸川 稔朗			
レフェリー	太田 陽			
A・レフェリー	古川 昭一			
大会 委員	鈴木 明大	穴澤 良平	二瓶 俊昭	
	斎藤 駿	勝又 優希	畑 俊啓	

星野杯について

故星野俊一先生は、会津高校校長を最後に長い教員生活を終えられましたが、スポーツ万能、特に柔道を得意とされておりました。会津女子高校（現・葵高校）教頭時代に遠藤正鬼千先生などとテニスを始めアルバトロスTCに所属され、県の大会で活躍されました。この間、会津女子高校、坂下高校にテニスコートを作られ、また、高体連テニス部会会津支部長として高校テニス界の発展に尽力されました。退職後、これからテニスを楽しもうという矢先病魔が襲い、1989年12月病床の星野先生より教え子である戸川理事長に「会津のテニスが益々盛んになり、優秀な選手を一人でも多く輩出して欲しい。」との願いから、カップ2個が会津テニス協会に寄贈されました。先生のご遺志を後世に伝えるため、一年の締めくくりであり今年度登録の社会人・高校生・ジュニアが一堂に戦う「全会津シングルステニス選手権」の優勝者（一般男子・一般女子）にこのカップを授与することとなりました。

遠藤正鬼千先生は2016年10月10日逝去されました。ご冥福をお祈りします。

競技上の注意

1. 試合方法 1タイブレークセット
2. 審判方法はセルフジャッジで行います。
3. 試合前のウォームアップ サービス6本。
4. 連続して試合に入る場合の休憩を10分以内とします。
5. 初戦敗者による練習試合を行います。
6. オーダーオブプレーにより進行します。
7. 試合終了後、勝者が本部にスコアを報告して下さい。
8. JTAテニスルールブック2019に準拠します。

第34回 星野俊一杯 全会津シングルス選手権大会 連絡事項

1. 受付 8:00 ~ 8:30 (参加料を添えて)
2. 練習時間 8:10 ~ 8:50
※ 練習コートのネットの設営の協力をお願いいたします。
3. 試合開始 9:00 オーダーオブプレイによる
4. 参加料 成年 2,000円 高校生 1,500円 ジュニア 1,000円
5. 仮ドローについて
H31 年会津総体、平成 30 年星野杯、平成 31 年高体連大会の大会成績をもとにシード順を決定し作成しました。
6. 注意事項
受付、参加料についても、クラブ単位、学校単位などでまとめて納入していただくと助かりますのでご協力ください。

大会レフェリー 太田 陽

星野杯 エントリーリスト

一般男子シングルス

1	樋口 太洋	会津学鳳高校	23	石田 大翔	会津高校
2	上田 裕真	会津学鳳高校	24	松本 幸賢	会津高校
3	三瓶 祐翔	会津学鳳高校	25	野澤 学志	若松勤青TC
4	成田 智哉	会津学鳳高校	26	五ノ井 洋介	若松商業高校
5	竹田 悠希哉	会津学鳳高校	27	米谷 海音	会津リトルJr.
6	公家 和哉	会津学鳳高校	28	渡邊 裕之	フリー
7	佐藤 太一	会津学鳳高校	29	佐藤 大波	会津リトルJr.
8	原 栄雄	会津学鳳高校	30	佐藤 優介	会津リトルJr.
9	波多野 瑠	会津学鳳高校	31	斎藤 大生	会津高校
10	大友 一真	会津工業高校	32	鈴木 明大	ルバートT.C.
11	大友 保治	会津RB	33	勝又 優希	ルバートT.C.
12	松沢 芳夫	富士通TC	34	坂本 諒太	ルバートT.C.
13	皆川 俊太郎	DASH	35	畑 俊啓	ルバートT.C.
14	野沢 佳功	W. K. TC	36	斎藤 駿	ルバートT.C.
15	渡部 克仁	W. K. TC	37	二瓶 俊昭	ルバートT.C.
16	平山 亮太	W. K. TC	38	柴野 伸之	富士通TC
17	入江 伸弥	W. K. TC	39	柴野 日祐	フリー
18	菊池 海斗	会津RB	40	穴澤 良平	丸善商事
19	鈴木 宗汰	会津高校	41	木島 寛	てにす友の会
20	田中 亨	会津高校	42	佐治 泰	てにす友の会
21	山口 敦史	会津高校	43	古川 昭一	てにす友の会
22	佐藤 匠	会津高校			

45歳以上男子シングルス

1	渡部 透	てにす友の会
2	湯浅 弘英	湯川ファイナル
3	原 洋一	ムーンボール
4	岡田 隆康	ムーンボール
5	野北 明嗣	ルバートT.C.
6	高橋 直己	てにす友の会
7	香坂 和幸	てにす友の会
8	一ノ坪 九蔵	てにす友の会

一般女子シングルス

1	神本 舞衣	アトラス
2	関口 春花	会津学鳳高校
3	木田 結子	会津学鳳高校
4	海和 はな	若松六中

不成立 男子35歳、55歳以上、

45歳以上男子シングルス

Aブロック

	選手	所属	1	2	3	4	勝敗	取得率	順位
1	高橋 直己	(てにす友の会)	/						
2	野北 明嗣	(ルバートT.C.)		/					
3	岡田 隆康	(ムーンボール)			/				
4	一ノ坪 久蔵	(てにす友の会)				/			

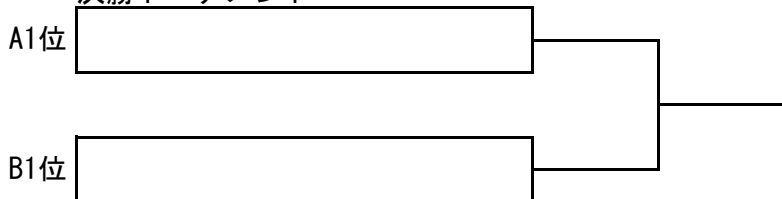
試合順序 1-2 3-4 1-3 2-4 1-4 2-3

Bブロック

	選手	所属	1	2	3	4	勝敗	取得率	順位
1	渡部 透	(てにす友の会)	/						
2	湯浅 弘英	(湯川ファイナル)		/					
3	原 洋一	(ムーンボール)			/				
4	香坂 和幸	(てにす友の会)				/			

試合順序 1-2 3-4 1-3 2-4 1-4 2-3

決勝トーナメント



一般女子シングルス

	選手	所属	1	2	3	4	取得率	順位
1	神本 舞衣	(アトラス)	/					
2	関口 春花	(会津学鳳高校)		/				
3	木田 結子	(会津学鳳高校)			/			
4	海和 はな	(若松六中)				/		

試合順序 1-2 3-4 1-4 2-3 1-3 2-4

全会津シングルス選手権大会歴代優勝者

開催回数・年	一般男子	35歳以上男子	45歳以上男子	一般女子
第1回 昭和61年	太田 光彦 【富士通】			室井 陽子 【アルバトロス】
第2回 昭和62年	太田 光彦 【富士通】			大友 美紀子 【アルバトロス】
第3回 昭和63年	織田 秀夫 ・【アルバトロス】			永峯 良子 【アルバトロス】
第4回 平成元年	太田 光彦 【富士通】			島田 智恵 【アルバトロス】
第5回 平成2年	太田 光彦 【富士通】			羽首部 真保子 【アルバトロス】
第6回 平成3年	室井 照平 【アルバトロス】	戸川 稔朗 【アルバトロス】	山中 八次郎 【アルバトロス】	羽首部 真保子 【アルバトロス】
第7回 平成4年	武藤 公一 【アルバトロス】	戸川 稔朗 【アルバトロス】		永峯 良子 【アルバトロス】
第8回 平成5年	太田 光彦 【富士通】	戸川 稔朗 【アルバトロス】		大森 史子 【アルバトロス】
第9回 平成6年	太田 光彦 【富士通】	一牛 陽一 【会津ローン】	戸川 稔朗 【会津庭球塾】	島田 智恵 【会津庭球塾】
第10回 平成7年	太田 光彦 【富士通】	戸川 稔朗 【アルバトロス】		石塚 智子 【会津庭球塾】
第11回 平成8年	室井 照平 【会津庭球塾】	戸川 稔朗 【アルバトロス】		島田 智恵 【会津庭球塾】
第12回 平成9年	室井 照平 【会津庭球塾】	戸川 稔朗 【アルバトロス】		小池 康子 【会津ローン】
第13回 平成10年	太田 光彦 【富士通】	斉藤 智之 【富士通】	戸川 稔朗 【会津庭球塾】	鍋谷 広子 【会津ローン】
第14回 平成11年	高澤 浩 【会津ローン】	斉藤 智之 【富士通】	吉田 守 【会津庭球塾】	佐藤 美枝子 【柳津ローン】
第15回 平成12年	室井 照平 【会津庭球塾】	斉藤 智之 【富士通】		鍋谷 広子 【会津ローン】
第16回 平成13年	篠田 有希 【会津ローン】	渡部 直也 【会津庭球塾】	戸川 稔朗 【会津庭球塾】	小池 康子 【会津ローン】
第17回 平成14年	太田 光彦 【富士通】	渡部 直也 【会津庭球塾】	戸川 稔朗 【会津庭球塾】	鳴瀬 淑 【ムーンボール】
第18回 平成15年	山口 晋 【会津ローン】	一ノ坪 久蔵 【トップスピン】	一牛 陽一 【会津ローン】	内海 友希子 【ルバート】
第19回 平成16年	山口 晋 【会津ローン】	渡部 直也 【会津庭球塾】	船田 英夫 【湯川ファイナル】	川崎 恵子 【会津庭球塾】
第20回 平成17年	渡部 恵毅 【Space】	寺田 功一 【水曜友の会】	戸川 稔朗 【会津庭球塾】	森田 由美 【富士通TC】
第21回 平成18年	福地 賢一 【ルバート】	寺田 功一 【水曜友の会】	湯浅 弘英 【サンデー】	浅野 理恵 【会津ローン】
第22回 平成19年	比地原 邦彦 【Space】	津龍 一実 【湯川ファイナル】	滝浪 真 【ムーンボール】	内海 友希子 【ルバート】
第23回 平成20年	比地原 邦彦 【Space】	角田 文男 【湯川ファイナル】	堺 雄二 【フォーションズン】	浅野 理恵 【会津ローン】
第24回 平成21年	篠田 有希 【ルバート】	佐々木 良典 【湯川ファイナル】	戸川 稔朗 【会津庭球塾】	内海 友希子 【ルバート】
第25回 平成22年	篠田 有希 【ルバート】	豊田 美喜夫 【富士通】	滝浪 真 【ムーンボール】	小関 英美 【会津高校】
第26回 平成23年	鈴木 明大 【ルバート】	寺田 功一 【てにす友の会】		内海 友希子 【ルバート】



試合におけるフェアプレイの推進

フェアプレイはスポーツの基本です。それは、①ルールを守る、②対戦相手をリスペクトし、③スポーツマンシップにのっとり正々堂々と戦うことを意味します。日本テニス協会は以下の2つのテーマに取り組んでいます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

1. セルフジャッジ5原則順守のお願い

コート内では時としてトラブルが起きます。その多くはセルフジャッジの試合におけるイン・アウトの判定や、スコアの食い違いなどに起因するものです。とりわけ、ジャッジコールが対戦相手に聞こえない場合やハンドシングナルが曖昧な場合のトラブルです。試合でのフェアプレイ向上のため、日本テニス協会は、セルフジャッジ5原則の順守を推進し、ジュニア選手、のみならず全てのテニスプレイヤーに対して、セルフジャッジ5原則順守の呼びかけを行っています。ジュニア選手の保護者や指導者の皆様にも、目前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、スポーツマンシップにのりこったフェアな試合が行なわれるよう、ご支援ください、よろしく申し上げます。

セルフジャッジ5原則

- ① 判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）！
- ② 「アウト」または「フォルト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
- ③ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
- ④ ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシングナルを使って速やかに！
- ⑤ コートの外の人、セルフジャッジへの口出しはしない！

2. ゲームの始めと終わりに「あくしゅ、あいさつ、フェアプレイ」の心がけのお願い

プレイヤーは、試合の終了時に対戦相手と握手するだけでなく、試合前にも、相手をリスペクトして握手し挨拶することを心がけましょう！ そして試合中は、スポーツマンシップにのっとり、自分のベストを尽くし、フェアプレイに徹しましょう。

